



地震動を確実に検知し 警報信号を出力します！

本装置は、静電容量式加速度センサを使用しています。

この加速度センサからは、X軸・Y軸（水平2軸）の振動の大きさに比例した加速度信号をベクトル合成し、設定された値を超過すると地震動か衝撃かの判定を経て警報信号を出力します。



主な用途

地震発生時

- 電源回路の遮断
- プラント、製造設備等の稼動停止
- ガス、油等、配管の緊急遮断弁の作動
- 緊急アナウンス等の起動
- 機械式立体駐車場の緊急停止
- 各種設備の緊急停止

設定加速度

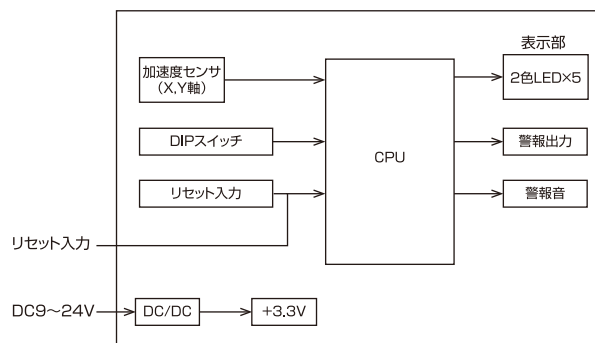
設定加速度 (gal)	動作加速度 (gal)
80	80±10
140	140±12
200	200±15
250	250±20

仕様

型 式	EIS-120
表 示 部	2色LED × 5ヶ所
表 示 内 容	○通常 ・gal値LED表示 80/140/200/250(緑色) ・POWER LED 稼動中(緑色) ○監視・警戒 ・gal値LED表示 80/140/200/250(緑色) ・POWER LED 警戒中(橙色) ○警報 ・最大gal値 80/140/200/250(赤色) ・gal値LED表示 80/140/200/250(緑色) ・POWER LED 警報出力中(橙色⇄緑色、点滅) ○センサエラー ・全LED(橙色) ○DIPスイッチ設定エラー ・全LED(赤色)

型 式	EIS-120
セ ン サ	静電容量式加速度センサ 測定方向：水平2軸 測定加速度範囲：±2G
サ ン プ リ ン グ	200Hz(5ms)
測定周波数範囲	0.5～7Hz
使用温度範囲	－10～60℃
使用湿度範囲	0～85%RH(結露なきこと)
電 源 電 圧	DC9～24V±10%
消 費 電 力	10VA以下
取 付 方 法	DINレール、ねじ止め
出 力	リレー出力(c接点) 最大定格 AC250V・DC30V / 1A 警報音 ブザー

構成図



主な機能

①警報出力

X・Y軸の合成ベクトルの大きさがある一定以上となると、監視状態となり、POWER LEDが橙色に点灯します(約1秒)。監視状態の間に、DIPスイッチで設定された閾値galを超過したとき警戒状態となります。

警戒中に、設定加速度を超えた往復運動があった場合出力します。

②警報解除

パネル面のリセットボタンを押し離す、または、RESET端子とGNDを短絡させ開放することで、警報が解除されます。

③通常動作

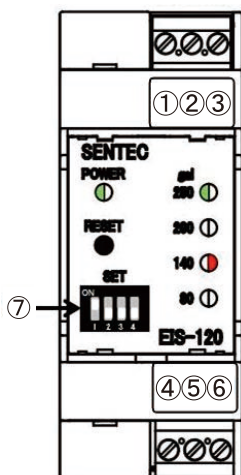
電源投入後はセンサの動作を確認した後、自動オフセットを行うため、約10秒待機状態となります。その後、通常稼働に移行します。

また、RESET・感度調整を行った後も約10秒待機状態となり、その後、通常稼働に移行します。

旧震度階級と加速度値の参考表

旧震度階級	加速度値(gal)
0	0.8未満
1	0.8 ~ 2.5
2	2.5 ~ 8.0
3	8.0 ~ 25.0
4	25.0 ~ 80.0
5	80.0 ~ 250.0
6	250.0 ~ 400.0
7	400.0以上

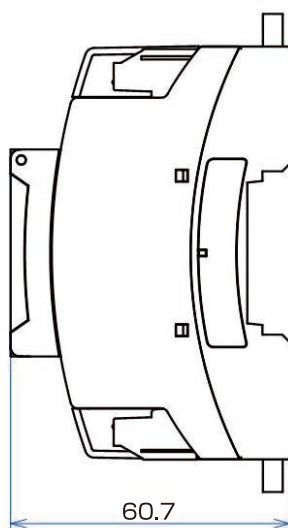
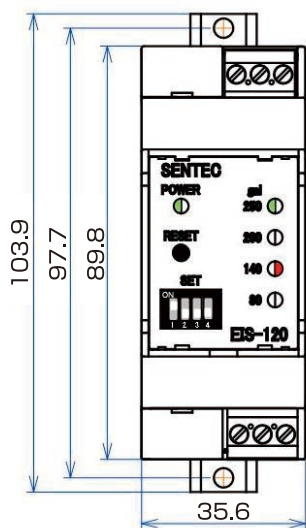
パネル説明



①	b 接点
②	COM
③	a 接点
④	電源 DC9~24V
⑤	電源 GND
⑥	RESET

⑦ DIP スイッチ設定	
設定加速度 (gal)	設定
80	
140	
200	
250	

外形寸法図



単位 (mm)

※ねじ止めの爪はDINレール装着時、ケースの下に収まります。
ねじ止め時、103.9
DINレール装着時、89.8mm となります。
※カバー開時、全面方向60.7mmにさらに最大42.7mm必要となります。

SENTEC

技術と発想の

株式会社 センテック

本社・営業部 / 〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島4丁目4番24号 TEL.06 (6304) 8858(代)
関東営業所 / 〒330-0803 埼玉県さいたま市大宮区高鼻町1丁目40番地1 (PRSビル2F) TEL.048 (648) 0081(代)
名古屋営業所 / 〒460-0008 名古屋市中区栄1丁目24番25号 (CK16伏見ビル10F) TEL.052 (232) 2501(代)

URL <http://www.sentec.co.jp/>